

20mm

# X線材料強度に関する討論会の 原稿の書き方

30mm 以上  
空ける

40mm  
110mm

材料大学 山田 太郎  
X線工業 京都 左京

材料大学(院) 吉田 花子

20mm

## A Manuscript Instruction Manual for the Committee on X-ray Study of Mechanical Behavior of Materials

20mm

Taro Yamada (Zairyo University)  
Hanako Yoshida (Graduate Student of Zairyo University)  
Sakyo Kyoto (X-ray Industry Inc.)

Abstract (可能なら)

This form is instruction for a manuscript of the Committee on X-ray Study of Mechanical Behavior of Materials. Please make your manuscript according to this format.

80mm

10mm

80mm

### 1. はじめに

日本材料学会X線材料強度部門委員会関連事業の原稿フォーマットを示したものです。

原稿は論文別刷り等のコピーではなく、必ずオリジナルのものを作成するようお願いします。

### 2. 原稿作成要項

#### 2.1 原稿用紙

A4 縦の白紙を各自ご用意ください。原則として原稿は10枚以内です。原稿の右上に鉛筆で(吉田 1/6, 吉田 2/6)と記してください。

#### 2.2 マージン

左右および上マージンは20mm, 下マージンは25mmです。これより外に書かれたものは印刷されません。本文は二段組, コラム幅80mm, コラム間隔10mmです。

#### 2.3 タイトルおよび著者名

題名は16pt, 著者名は12ptの大きさに、この用紙の例に従ってください。和文題名, 和文著者名, 英文題名, 英文著者名の順で記入してください。所属の記入方法も例を参考にしてください。また、講演者には、印を記してください。

### 3. 本文

#### 3.1 文字の大きさ

本文は10ptの大きさに1コラムの文字数は全角で22文字程度, 行間隔は13から15pt程度(1コラム当たり48から53行程度)としてください。

#### 3.2 参考文献

参考文献は末尾に示した例のようにまとめてくだ

さい。詳しくは、会誌「材料」形式を参考にしてください。

#### 3.3 図および表

図, 表を本文で引用するときは図1, 図2, 表1, 表2と記してください。図および表の中の文字並びにキャプションは英語を使用してください。また、写真, 図および表は明瞭になるようにご配慮ください。

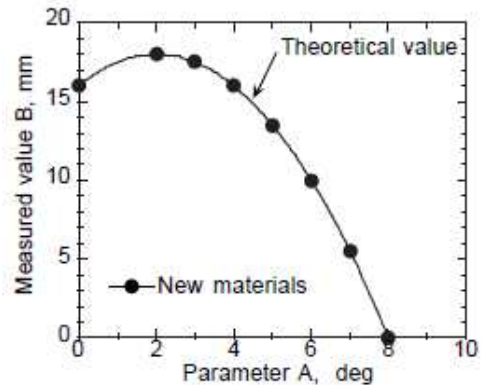


Fig. 1. Relation between parameter and measured value.

#### 3.4 原稿送付先

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101

日本材料学会X線討論会係

#### 参考文献

- 1) T. Yoshida, S. Kyoto, "X-ray stress measurement of new materials", Journal of the Society of Materials Science, Japan, Vol.49, No.12, pp.139-145 (1998).

25mm